

# 一以貫之

平成30年度 敦賀気比高等学校 第2学年  
 学年通信 第12号 号外  
 平成31年1月25日(金)

(いちいかんし) 「一を以って之を貫く」とも読みます。  
 孔子の『論語』にある言葉で「一つの思いを 曲げずに貫き通す」という意味です。  
 自分がこれと思ったことは、諦めずに最後まで頑張り通しましょう!

## そうだ! 沖縄に行こう!! (その3)

修学旅行まで、あと2週間ほどですね。  
 すでに、準備を終えたという人もいるのではないかと思います。何を準備しておくべきかを確認していきたいと思います。

### 1. 服装

出発時や全体で行動するときは、**制服**を着てください。  
 次に**私服**についてですが、沖縄は暖かいといっても冬の時期ですので、急に冷え込むことがありますので、**重ね着でうまく対応する**とよいでしょう。  
 私服は、次の3パターンを準備するとよいでしょう。


- ① タクシー研修時に着用するもの
- ② 民泊時に着用するもの
- ③ ホテル内で着用するもの



この内、①については学年団の先生に見てもらっていると思うので、それに準じたものを②や③用に準備してください。

なお、民泊時の農作業体験などで衣服が汚れる場合もありますので、そうした場面で使える**体操服**も持参しましょう。  
 なお、履き物については、**履きやすいもの**が1つあれば十分ですが、民泊の作業のこと考え、体育で使う**外シューズ**を準備しておくともよいでしょう。

出発の日、大雪になる可能性もあり、防寒着や長靴で学校に登校することもあるでしょう。  
 こうした場合、空港に向かうバスの中で、履き替えるなどしてください。  
 沖縄で使わないものは、バスの方で預かっていただき、学校に帰る際に受け取るできるように手配します。



### 2. 携行品

次のようなものは、**荷物の中に入れて**ください。

- ① 危険物(ナイフや先がとがったものなど)や可燃物(スプレー缶など)
- ② 研修に必要としないもの(ミュージックプレーヤーやゲーム機など)
- ③ 学校で使用が禁止されているもの(化粧品やアクセサリなど)

次に準備したいのが**バッグ**です。  
 バッグは、飛行機に搭乗する場面を想定して、**小さいもの(リュックなど)**と、**大きいもの(キャリーバッグなど)**を用意してください。  
 それぞれのバッグには、活動を想定して、次のようなものを入れておくともよいでしょう。

### A. 小さなバッグ

【使用目的】

- 手荷物として、飛行機の中に持ち込む。
- タクシー研修時に、必要なものだけを入れて持ち運ぶ。



	品物	チェック
1	修学旅行のしおり	
2	生徒手帳	
3	保険カード	
4	財布	
5	時計	
6	携帯電話	
7	デジタルカメラ	
8	筆記用具	
9	マスク	
10	常備薬・生理用品	
11	ハンカチ、ティッシュ	
12	雨具	

### B. 大きなバッグ

【使用目的】

- 飛行機に搭乗する際、預け入れ荷物として、カウンターに預ける
- 宿泊先で使用する。
- 購入したお土産などを入れる。

↓  
**荷物を少なくして、空きスペースをつくるようにしよう!**



※4~10は、民泊用

※6~10については、ホテルに備え付けであるので、それを利用できる。  
 (必要最小限のものを準備する)

※12は、タクシー研修時に、マリンスポーツをする者のみ準備する。

	品物	チェック
1	私服	
2	下着・靴下	
3	パジャマ	
4	体操服	
5	外シューズ	
6	洗面用具	
7	タオル(1~2枚)	
8	シャンプー・リンス	
9	バスタオル(1枚)	
10	ドライヤー(各班1個)	
11	ビニール袋	
12	水着	